

# 第42期 中間報告書

---

平成21年4月1日～平成21年9月30日 証券コード8096

**KEL**  
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.



代表取締役社長

榎本秀貞

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼を申しあげます。当社グループの第42期上半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の営業の概況についてご報告申しあげます。

当上半期における国内経済は厳しい環境が続き、企業のIT投資抑制などの影響を受け、当社グループの業績は減収、減益の結果となりました。

下半期も厳しい経済環境が続くものと予想されますが、サービス事業のさらなる強化をすすめるなど収益の向上を図り、株主の皆様のご期待に応えるべく当社グループ一丸となって目標達成に向けて邁進していく所存でございます。

株主の皆様のますますのご支援を賜りますようお願い申しあげます。

なお、中間配当は当初の予定どおり一株当たり20円とさせていただきます。

平成21年12月

## 目次

|                        |    |
|------------------------|----|
| ご挨拶                    | 1  |
| 平成22年3月期（第2四半期）決算ハイライト | 2  |
| 平成22年3月期業績見通し          | 6  |
| 新規ビジネスへの取り組み           | 7  |
| 連結財務諸表                 | 9  |
| 会社情報                   | 11 |
| 株主メモ                   | 13 |

## 平成22年3月期（第2四半期）決算ハイライト

### 平成22年3月期（第2四半期）収益の状況

(単位：百万円)

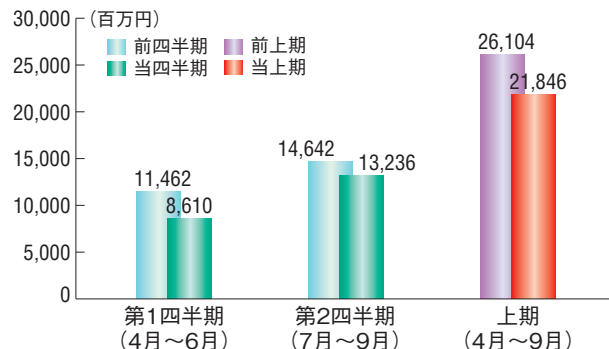
|                   | 平成21年3月期         |                  |                  | 平成22年3月期         |                  |                  | 前年同期比増減率  |           |        | 上期<br>前年同期比<br>増減額 |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|--------|--------------------|
|                   | 第1<br>四半期        | 第2<br>四半期        | 上期               | 第1<br>四半期        | 第2<br>四半期        | 上期               | 第1<br>四半期 | 第2<br>四半期 | 上期     |                    |
| 売上高               | 11,462           | 14,642           | 26,104           | 8,610            | 13,236           | 21,846           | △24.9%    | △9.6%     | △16.3% | △4,258             |
| 売上総利益<br>(売上総利益率) | 3,299<br>(28.8%) | 4,275<br>(29.2%) | 7,574<br>(29.0%) | 2,442<br>(28.4%) | 4,171<br>(31.5%) | 6,613<br>(30.3%) | △26.0%    | △2.4%     | △12.7% | △961               |
| 販管費               | 2,745            | 2,589            | 5,334            | 2,290            | 2,510            | 4,800            | △16.6%    | △3.0%     | △10.0% | △533               |
| 営業利益              | 554              | 1,686            | 2,240            | 151              | 1,661            | 1,812            | △72.6%    | △1.5%     | △19.1% | △427               |
| 経常利益              | 645              | 1,722            | 2,367            | 194              | 1,686            | 1,880            | △69.9%    | △2.1%     | △20.6% | △487               |
| 四半期純利益            | 378              | 948              | 1,326            | 94               | 974              | 1,068            | △75.0%    | 2.7%      | △19.4% | △257               |

当第2四半期連結累計期間における国内IT業界は、企業のIT関連への設備投資意欲は依然として低く、厳しい環境が続きました。このような環境下、当社グループではインフラ構築ビジネスや保守・サービスビジネスにおいて付加価値の高いシステム案件に注力してまいりましたが、企業のIT投資抑制にともなう案件の先送りなどの影響を受け、当上期における売上高は218億4千6百万円となり前年同期比16.3%の減収となりました。営業利益は18億1千2百万円となり前年同期比19.1%の減益、経常利益は18億8千万円となり前年同期比20.6%の減益、四半期純利益は10億6千8百万円となり前年同期比19.4%の減益となりました。

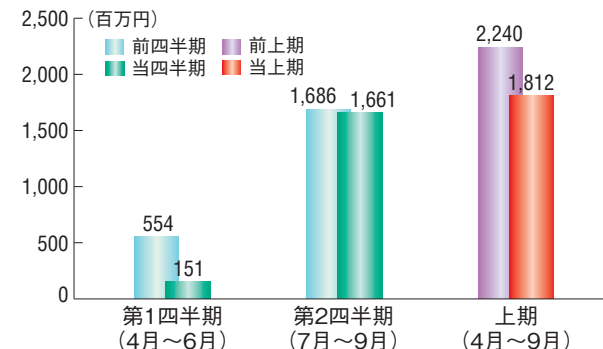
# 平成22年3月期（第2四半期）決算ハイライト

## 平成22年3月期（第2四半期）四半期毎の推移

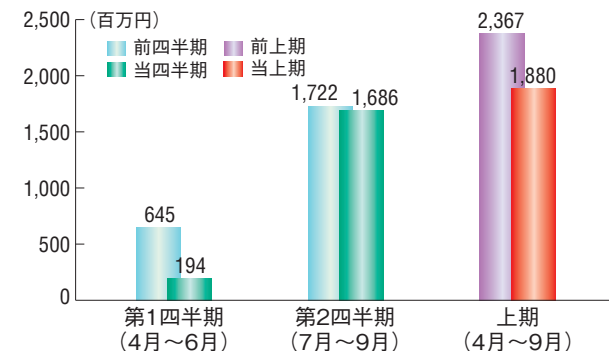
### ■ 売上高



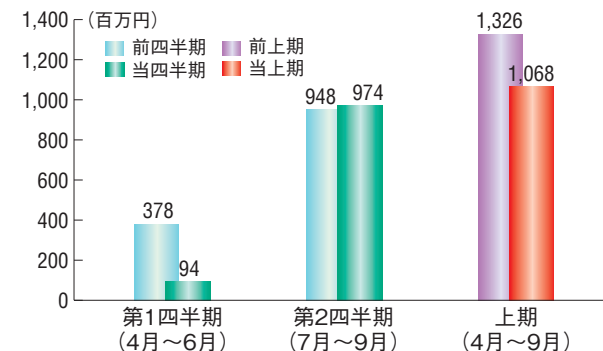
### ■ 営業利益



### ■ 経常利益



### ■ 四半期純利益



四半期毎の推移につきましては、第1四半期（4月～6月）は特に製造業を中心としたIT投資抑制の影響を受け、売上高、利益ともに前年同期に比べ大幅に落ち込みました。しかしながら第2四半期（7月～9月）に入り、徐々にではありますが、金融や一部の製造業で受注状況の改善が見られ、利益面ではほぼ前期並みに回復いたしました。

# 平成22年3月期（第2四半期）決算ハイライト

## 主な経営指標

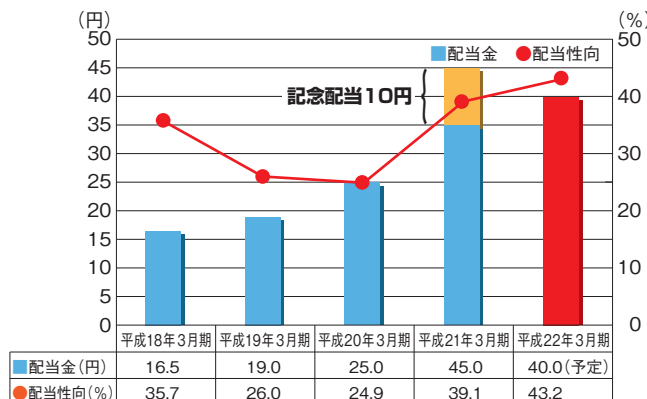
【財政状態】

(単位：百万円)

|             | 平成21年3月末 | 平成21年9月末 | 前期末比                  |       |
|-------------|----------|----------|-----------------------|-------|
|             |          |          | 増減額                   | 増減率   |
| 総資産         | 39,389   | 38,656   | △732                  | △1.9% |
| 純資産         | 29,664   | 29,931   | 266                   | 0.9%  |
| 自己資本比率      | 75.3%    | 77.4%    | 2.1% <small>↑</small> | 2.8%  |
| 1株当たり純資産（円） | 1,037.14 | 1,046.46 | 9.32                  | 0.9%  |

|                      | 平成21年3月期<br>第2四半期累計 | 平成22年3月期<br>第2四半期累計 | 前年同期比                  |        |
|----------------------|---------------------|---------------------|------------------------|--------|
|                      |                     |                     | 増減額                    | 増減率    |
| 1株当たり四半期純利益（円）       | 46.37               | 37.37               | △9.00                  | △19.4% |
| ROE<br>(株主資本四半期純利益率) | 4.6%                | 3.6%                | △1.0% <small>↓</small> | △21.7% |

## 配当金の推移



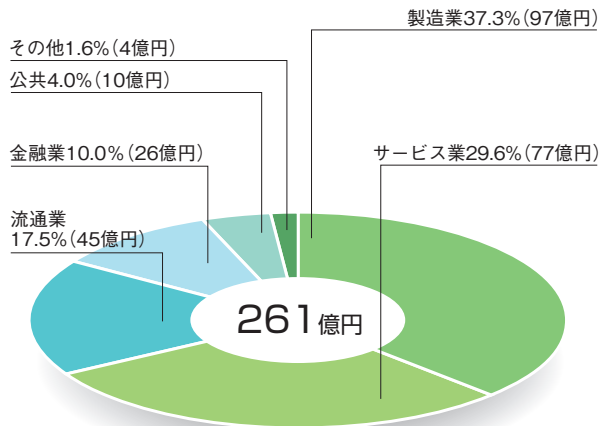
|            | 中間(円) | 期末(円) |
|------------|-------|-------|
| 平成18年3月期   | 7.5   | 9     |
| 平成19年3月期   | 9     | 10    |
| 平成20年3月期   | 10    | 15    |
| 平成21年3月期   | 15    | ※ 30  |
| ※記念配当10円含む |       |       |
| 平成22年3月期   | 20    | 20予定  |

中間配当につきましては、一株につき20円とさせていただきます。  
 今後も株主の皆様のご支援にお応えするため、継続的な増配を目指し財務体質の強化に努めてまいります。

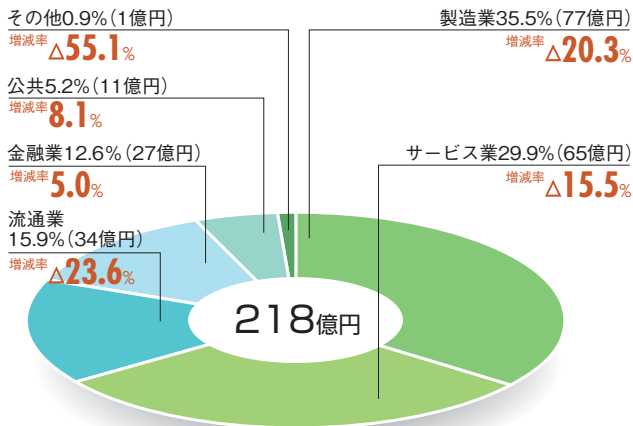
# 平成22年3月期（第2四半期）決算ハイライト

## 業種別売上高構成比率

平成21年3月期  
(第2四半期累計期間)

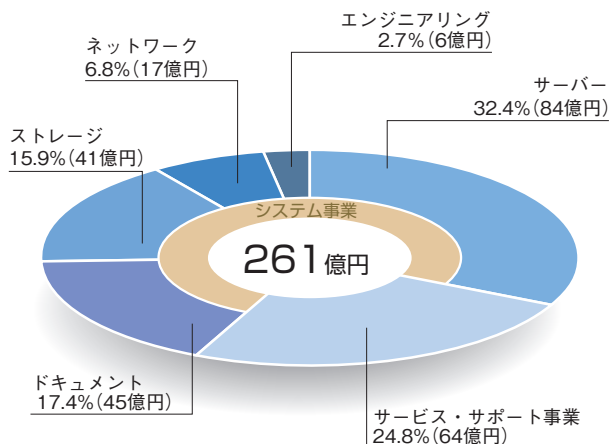


平成22年3月期  
(第2四半期累計期間)

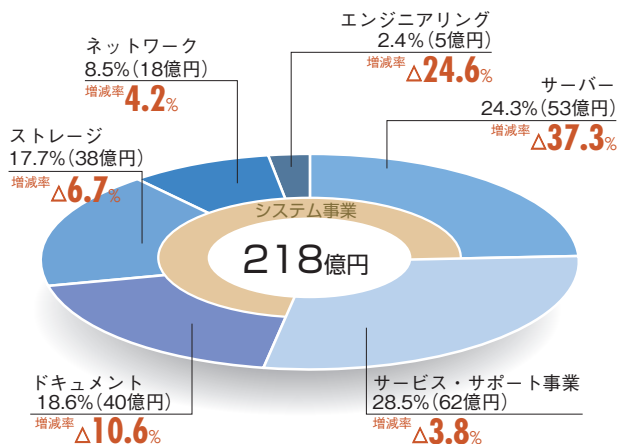


## 事業別売上高構成比率

平成21年3月期  
(第2四半期累計期間)



平成22年3月期  
(第2四半期累計期間)



# 平成22年3月期業績見通し

## 平成22年3月期業績見通し

(単位：百万円)

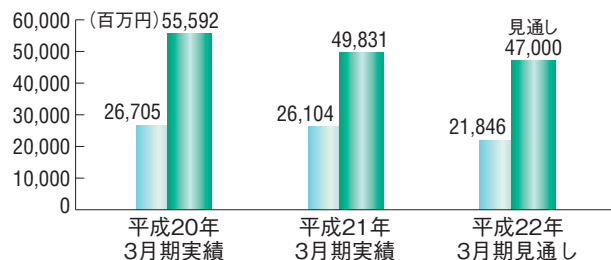
|            | 平成20年3月期 |        | 平成21年3月期 |        | 平成22年3月期 |        |
|------------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|
|            | 上期実績     | 通期実績   | 上期実績     | 通期実績   | 上期実績     | 通期見通し  |
| 売上高        | 26,705   | 55,592 | 26,104   | 49,831 | 21,846   | 47,000 |
| 営業利益       | 2,002    | 4,315  | 2,240    | 4,322  | 1,812    | 4,400  |
| 経常利益       | 2,116    | 4,506  | 2,367    | 4,539  | 1,880    | 4,600  |
| 当期(四半期)純利益 | 1,737    | 2,866  | 1,326    | 2,557  | 1,068    | 2,650  |

IT業界の経済環境は依然不透明な状況が続くものと予想されますが、引き続き当社グループではインフラ構築や保守サービスを中心とした付加価値の高いシステム案件に注力し、さらなる収益力の向上に努めてまいります。

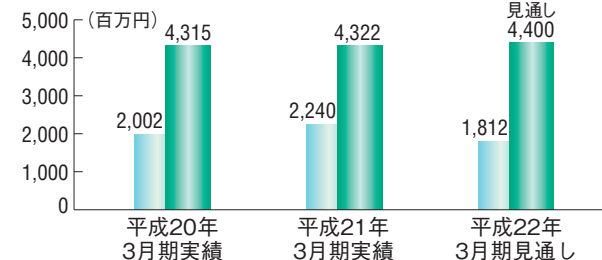
通期の見通しは、売上高470億円、営業利益44億円、経常利益46億円、当期純利益26億5千万円を目指してまいります。

## 業績の推移

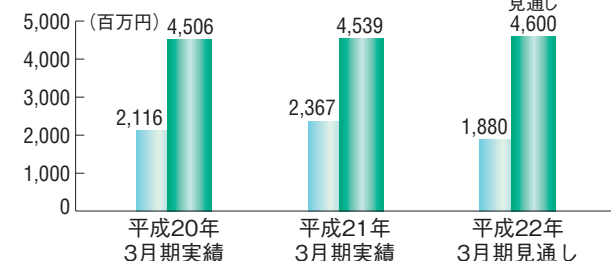
■ 売上高 ■ 上期 ■ 通期



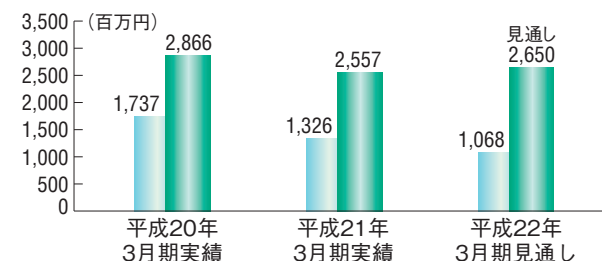
■ 営業利益 ■ 上期 ■ 通期



■ 経常利益 ■ 上期 ■ 通期



■ 当期(四半期)純利益 ■ 上期 ■ 通期



## 新規ビジネスへの取り組み

### クラウドビジネスへの参入 ①

昨今、IT運用コストの削減の方策の一つとして、従来「所有」していたITを見直し、コアビジネスに直結しないIT資産は「利用」という転換が図られております。このような背景から、ITの新しい利用形態であるクラウドコンピューティングに対して注目が集まっております。

当社は従来、ネットワークやサーバーの仮想化等クラウドコンピューティングの中核となる要素技術への取り組みを行っております。今期はクラウドコンピューティングの利用を軸としたサービスのビジネスモデルを実現するため、クラウドサービス推進室を新設いたしました。クラウドコンピューティングの実証実験やクラウドサービス事業に必要な要素技術の追求とビジネスモデルの構築を行い、クラウドサービス事業を展開してまいります。



2009年11月1日付

**新設**

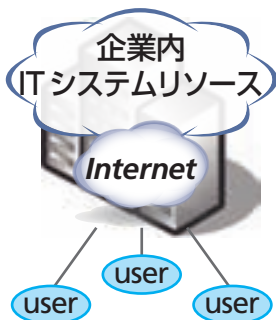
マネージメントサービス事業部  
**クラウドサービス推進室**

### クラウドとは？

#### パブリック・クラウド



#### プライベート・クラウド



#### 特性

- ITリソースをネットワーク経由で利用提供する
- ITの“所有”から“利用”へ
- 即時性 / オンデマンド

### なぜ、クラウド？

#### メリット

- 大規模な初期投資がいらぬ
- 申し込み後24時間程度で使用可能
- インターネット経由で利用も管理も可能
- 拡張性が高い
- 変更（追加/縮小）に強い
- 固定費や管理コストを完全に削減可能



# 新規ビジネスへの取り組み

## クラウドビジネスへの参入 ②

### KELクラウドサービスの強み ~IT構築とサービスノウハウを循環~

①実績のある最新技術を  
KELクラウドサービスの  
インフラに採用

#### KELビジネスモデル

サーバー、ストレージ仮想化を始めとし、ITインフラ構築を常に「最新技術」で提供します。また、保守サービスの実施により安定した運用を提供します。

#### KELクラウドサービス

経験豊富な IT のインフラ構築をベースに各種アプリケーションの検証を実施し、クラウド型で提供します。また、サービス運用のノウハウを蓄積し、お客様にアドバイスします。

②クラウド運用やサービス  
提供時の問題解決策を  
お客様に提供

### ~KELの提供するクラウドサービス~

#### お客様

- ・運用負荷の軽減
- ・システムの最適化
- ・コストの最適化

全体最適

オンプレミスの  
構築サポート

#### KELクラウドサービスインテグレーション

- ・既存システムの可視化
- ・クラウド連携（コンサル）
- ・業務請負
- ・技術者・一般派遣

部分最適

#### KELクラウドサービス

- ・IaaS
- ・SaaS
- ・PaaS

部分最適

#### パブリッククラウド

- ・Google
- ・salesforce.com
- ・Microsoft
- ・IBM

#### KELインフラ構築

- ・サーバー
- ・ストレージ
- ・ネットワーク

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

|                 | 前 期<br>平成21年3月期 | 当第2四半期<br>会計期間末 |                 | 前 期<br>平成21年3月期 | 当第2四半期<br>会計期間末 |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| (資産の部)          |                 |                 | (負債の部)          |                 |                 |
| <b>流動資産</b>     | <b>35,307</b>   | <b>34,592</b>   | <b>流動負債</b>     | <b>9,191</b>    | <b>7,979</b>    |
| 現金及び預金          | 22,451          | 22,385          | 支払手形及び買掛金       | 3,806           | 3,800           |
| 受取手形及び売掛金       | 8,849           | 8,540           | リース債務           | 28              | 39              |
| リース投資資産         | 104             | 132             | 未払法人税等          | 1,372           | 737             |
| たな卸資産           | 1,743           | 1,556           | 賞与引当金           | 827             | 707             |
| 繰延税金資産          | 542             | 430             | 役員賞与引当金         | 33              | 12              |
| その他             | 1,619           | 1,552           | その他             | 3,123           | 2,681           |
| 貸倒引当金           | △4              | △5              | <b>固定負債</b>     | <b>532</b>      | <b>745</b>      |
| <b>固定資産</b>     | <b>4,081</b>    | <b>4,064</b>    | リース債務           | 76              | 93              |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>876</b>      | <b>795</b>      | 退職給付引当金         | 323             | 533             |
| 建物及び構築物(純額)     | 241             | 225             | 役員退職慰労引当金       | 131             | 118             |
| 車両運搬具(純額)       | 2               | 1               | その他             | 1               | 1               |
| 土地              | 93              | 93              | <b>負債合計</b>     | <b>9,724</b>    | <b>8,725</b>    |
| その他(純額)         | 540             | 474             | (純資産の部)         |                 |                 |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>341</b>      | <b>270</b>      | <b>株主資本</b>     | <b>29,639</b>   | <b>29,850</b>   |
| のれん             | 128             | 97              | 資本金             | 9,031           | 9,031           |
| その他             | 213             | 173             | 資本剰余金           | 8,177           | 8,177           |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>2,863</b>    | <b>2,998</b>    | 利益剰余金           | 12,456          | 12,666          |
| 投資有価証券          | 1,448           | 1,542           | 自己株式            | △24             | △24             |
| 長期貸付金           | 2               | 2               | <b>評価・換算差額等</b> | <b>24</b>       | <b>80</b>       |
| 繰延税金資産          | 132             | 176             | その他有価証券評価差額金    | 24              | 80              |
| その他             | 1,344           | 1,340           | 繰延ヘッジ損益         | 0               | △0              |
| 貸倒引当金           | △64             | △63             | <b>純資産合計</b>    | <b>29,664</b>   | <b>29,931</b>   |
| <b>資産合計</b>     | <b>39,389</b>   | <b>38,656</b>   | <b>負債純資産合計</b>  | <b>39,389</b>   | <b>38,656</b>   |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結財務諸表

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

|              | 前第2四半期<br>累計期間 | 当第2四半期<br>累計期間 |
|--------------|----------------|----------------|
| 売上高          | 26,104         | 21,846         |
| 売上原価         | 18,529         | 15,232         |
| 売上総利益        | 7,574          | 6,613          |
| 販売費及び一般管理費   | 5,334          | 4,800          |
| 営業利益         | 2,240          | 1,812          |
| 営業外収益        | 132            | 72             |
| 受取利息         | 64             | 47             |
| 受取配当金        | 21             | 15             |
| 受取補償金        | 38             | —              |
| 雑収入          | 7              | 9              |
| 営業外費用        | 4              | 5              |
| 支払利息         | 2              | 1              |
| 投資事業組合運用損    | —              | 2              |
| 雑支出          | 2              | 1              |
| 経常利益         | 2,367          | 1,880          |
| 特別利益         | 14             | —              |
| 固定資産売却益      | 0              | —              |
| 投資有価証券売却益    | 14             | —              |
| 特別損失         | 69             | 3              |
| 固定資産除却損      | 6              | 3              |
| 固定資産売却損      | 0              | —              |
| 投資有価証券売却損    | 16             | —              |
| 投資有価証券評価損    | 46             | —              |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,312          | 1,877          |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,027          | 778            |
| 法人税等調整額      | △41            | 29             |
| 法人税等合計       | 986            | 808            |
| 四半期純利益       | 1,326          | 1,068          |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                     | 前第2四半期<br>累計期間 | 当第2四半期<br>累計期間 |
|---------------------|----------------|----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 3,120          | 844            |
| 税金等調整前四半期純利益        | 2,312          | 1,877          |
| 減価償却費               | 260            | 206            |
| 賞与引当金の増減額(△は減少)     | △104           | △119           |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少)   | △233           | 209            |
| 前払年金費用の増減額(△は増加)    | 369            | —              |
| 受取利息及び受取配当金         | △86            | △63            |
| 支払利息                | 2              | 1              |
| 投資有価証券売却損益(△は益)     | 2              | —              |
| 投資有価証券評価損益(△は益)     | 46             | —              |
| 売上債権の増減額(△は増加)      | 2,090          | 310            |
| たな卸資産の増減額(△は増加)     | 939            | 187            |
| その他の流動資産の増減額(△は増加)  | 82             | 19             |
| 仕入債務の増減額(△は減少)      | △1,632         | △5             |
| その他の流動負債の増減額(△は減少)  | △572           | △445           |
| その他                 | 8              | 18             |
| 小計                  | 3,486          | 2,197          |
| 利息及び配当金の受取額         | 79             | 60             |
| 利息の支払額              | △2             | △1             |
| 法人税等の支払額            | △442           | △1,413         |
| 法人税等の還付額            | —              | 2              |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △127           | △15,552        |
| 定期預金の預入による支出        | —              | △15,500        |
| 投資有価証券の取得による支出      | △0             | —              |
| 投資有価証券の売却による収入      | 37             | —              |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出  | △274           | △54            |
| 投資その他の資産の増減額(△は増加)  | △0             | △0             |
| その他                 | 109            | 3              |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △429           | △858           |
| 配当金の支払額             | △429           | △858           |
| その他                 | △0             | △0             |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | △0             | 0              |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 2,563          | △15,566        |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 18,519         | 22,451         |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | 21,083         | 6,885          |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社情報

- 商 号 兼松エレクトロニクス株式会社
- 英 文 名 KANEMATSU ELECTRONICS LTD.
- 本 社 東京都中央区京橋2丁目17番5号  
兼松ビル別館  
電話(03)5250-6801 (代表)
- 設 立 昭和43年7月23日
- 資 本 金 9,031百万円
- 従 業 員 数 519名(単体) 1,072名(連結)  
(平成21年9月30日現在)
- 事 業 内 容 IT(情報通信技術)を基盤に企業の情報システムに関する設計・構築、運用サービスおよびシステムコンサルティングとITシステム製品およびソフトウェアの販売、賃貸・リース、保守および開発・製造、労働者派遣事業
- ホームページアドレス <http://www.kel.co.jp/>
- 上場取引所 東京証券取引所 第一部  
情報通信業 #8096



本 社(兼松ビル別館)

### ■ 主要な事業所

- 本社  
東京都中央区京橋2丁目17番5号  
電話(03)5250-6801
- 技術センター  
東京都江東区越中島2丁目1番38号  
電話(03)5639-3211
- 大阪支社  
大阪市中央区淡路町3丁目1番9号  
電話(06)6201-5547
- 名古屋支店  
名古屋市中区栄2丁目9番3号  
電話(052)202-5311
- 福岡支店  
福岡市博多区博多駅前3丁目23番22号  
電話(092)471-3284
- 札幌支店  
札幌市中央区南一条西6丁目15番1号  
電話(011)241-2493
- 仙台営業所  
仙台市青葉区一番町3丁目3番6号  
電話(022)221-9820

### ■ 関係会社

- ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社
- TKEビジネスサポート株式会社
- ケー・イー・エルシステムズ株式会社
- ケー・イー・エル・マネージメント・サービス株式会社
- KEL Trading Inc.
- メモレックスリース株式会社
- 株式会社デジタルシアター

# 会社情報

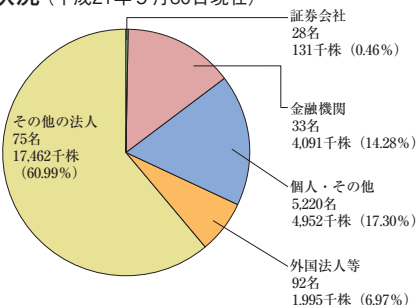
## 株式の概況 (平成21年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 42,206,000株
- 発行済株式総数 28,633,952株
- 株主数 5,448名
- 大株主 (千株) (%)

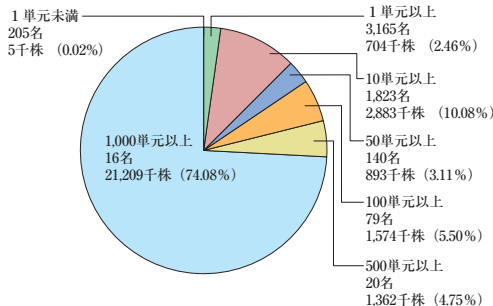
| 株 主 名   | 株 式 数  | 議 決 権 比 率 |
|---|--------|-----------|
| 兼 松 株 式 会 社   | 16,554 | 57.92     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)                                  | 905    | 3.17      |
| 第一生命保険相互会社  | 750    | 2.62      |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                                    | 353    | 1.24      |
| 株式会社みずほコーポレート銀行   | 350    | 1.22      |
| 野村信託銀行株式会社 (投信口)  | 344    | 1.20      |
| バンク オブ ニューヨーク シーシーエム クライアント<br>アカウンツ ジェービー アルイーシー アイティーアイシー | 336    | 1.18      |
| 兼松エレクトロニクス従業員持株会  | 282    | 0.99      |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行   | 210    | 0.74      |
| ビービーエイチ ボストン フォー ボンク エ<br>ケス デバーニャ ルクセンブルグ ファンド             | 200    | 0.70      |

## 株式の分布状況 (平成21年9月30日現在)

### 所有者別



### 所有株数別



## 役員 (平成21年9月30日現在)

|         |           |     |         |
|---------|-----------|-----|---------|
| 代表取締役社長 | 榎 本 井 上   | 秀 峰 | 貴 夫     |
| 取締役副社長  | 酒 野 森 田   | 和 則 | 夫 男 之 一 |
| 常務取締役   | 野 森 田     | 裕 正 | 宏 正 彦 二 |
| 取締役     | 森 田       | 正 紀 |         |
| 取締役     | 森 田       | 正 健 |         |
| 常勤監査役   | 鈴 木 正 宏 氏 |     |         |
| 常勤監査役   | 鈴 木 正 宏 氏 |     |         |
| 監査役     | 富 永 紀 彦 氏 |     |         |
| 監査役     | 富 永 紀 彦 氏 |     |         |
| 監査役     | 入 江 健 二 氏 |     |         |

- (注) 1. 取締役のうち、田村裕一氏は、社外取締役です。  
2. 監査役のうち、鈴木正宏氏、富永紀彦氏、入江健二氏は社外監査役です。

## 執行役員 (平成21年9月30日現在)

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 常務執行役員 | 小 村 川 山 蔦 菊 野 野 |
| 常務執行役員 | 西 居 名 田 崎 川 澤 川 |
| 常務執行役員 | 静 敏 之 尊 繁 泰 照 博 |
| 常務執行役員 | 男 春 博 明 信 宏 幸 史 |

## 株主メモ

### 単元未満株式の買増制度をご利用ください

この制度は、1単元に不足する単元未満株式を買い増して、当社株式の1単元である100株単位にまとめることができるというものであります。

従来からの単元未満株式買取制度もございますので、株主様のご所有状況に合わせてご利用ください。

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施にともない、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に登録しております。

このため、株主様に送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。

株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、口座のある証券会社等へお申出ください。

#### [株主名簿管理人]

中央三井信託銀行株式会社

証券代行事務センター

☎0120-78-2031 ※1

手続用紙（住所変更、買取請求、配当金振込指定など）のご請求

☎0120-87-2031 ※2

インターネットアドレス [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

※1 ご利用時間9:00～17:00（銀行休業日を除く） ※2 （24時間受付：自動音声案内）

# 株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日  
定時株主総会・期末配当：毎年3月31日  
中間配当：毎年9月30日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社 本店
- 同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
- 同取次窓口 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店  
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告  
ただし電子公告ができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。  
(アドレス) <http://www.kel.co.jp/kel.html>

## オフィシャルホームページ「IR情報」のご紹介

当社ホームページにおいて、決算短信をはじめとする決算関連情報を株主・投資家の皆様にタイムリーにお届けしておりますので下記のアドレスからぜひアクセスしてください。

<http://www.kel.co.jp/ir/index.html>

中間配当に関する取締役会決議通知および株主総会の決議内容（定時株主総会決議ご通知）のご案内は、郵送による発送をやめ、上記の当社Webサイトへの掲載へ変更させていただいておりますので、ご了承いただけますようお願い申し上げます。



**KEL**  
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

兼松エレクトロニクス株式会社



〒104-8338 東京都中央区京橋2-17-5  
URL : <http://www.kel.co.jp/>



RECYCLED PAPER

